

埼玉県景気動向指数

令和7年(2025年)11月分の概要

令和8年1月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 11月のC Iは、先行指数：94.2、一致指数：108.6、遅行指数：91.3となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.37ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.26ポイント下降し、11か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して4.1ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.17ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、1.11ポイント下降し、6か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント下降し、8か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.01ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積(非居住用)	0.62
C3：県投資財出荷指数	0.42
C5：県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.37
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1：県生産指数(製造工業)	-1.50
C2：県所定外労働時間指数(調査産業計)	-1.22
C8：県生産財出荷指数	-1.15
C4：県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.76
C9：県耐久消費財出荷指数	-0.74
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	-0.11

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

